

平成26年3月25日

三重県アセアンビジネスサポートデスク
株式会社野村総合研究所（NRI）

[タイ] 続く政治的な不安定

タイでは反政府デモ隊がバンコク都内の7か所を占拠する、いわゆる「バンコク封鎖」が今年1月13日から続いていた。しかし、2月28日に反政府デモ隊を主導する野党・民主党のステーブ元副首相は、3月3日までに交差点5か所からデモ隊を撤退し、都心のルンピニ公園に集約すると発表。これにより、市内の道路封鎖区間は極めて限定的になり、バンコクの都市機能はほぼ通常に戻った。

一方で、道路封鎖の解除により、封鎖地区にあった商業施設やホテルなどへは徐々に客足が戻ってきている。製造業は郊外・地方に立地しており、もとより影響は軽微である。ただし、投資家の（証券投資、直接投資）意欲の減退、消費者心理の悪化などにより、経済成長は鈍化するものと見込まれる。

本質的に、インラック政権と反政府デモ隊の主張は相容れない。過去数回のタイでの政情不安を顧みると、政治的な不安定は半年以上に長期化する可能性が高い。タイに進出した日系企業としてできることは、事態が急変しても対応できるように、常に情報収集しつつ複数の対応策を準備しておくことだろう。参考までに、日本大使館とジェトロの本件に関する情報提供サイトは以下の通り。

在タイ日本国大使館「タイ国内政治情勢（デモ等の状況）」

http://www.th.emb-japan.go.jp/jp/news/index_josei.htm

ジェトロ「特集：タイ政治情勢に関する情報」

<http://www.jetro.go.jp/world/asia/th/demo/>

[タイ] タイ人の訪日客数は急増

タイ人の訪日客数は2013年に45.3万人となり、前年比で74%増となった（日本政府観光局統計）。特に、2013年7月から日本政府がタイ人の短期観光客のビザを免除して以降、前年同月比で100%を超える月もあり、タイ人の訪日客層のすそ野が広がっている。日系の旅行代理店もタイからのアウトバウンド送客に注力しており、街中や都市鉄道の広告には訪日旅行と日系旅行代理店の広告がよくでている。